

休日当番医【診療時間 午前9時～午後5時】

月 日	当 番 医	住 所	電話番号
8月 4日(日)	大清水内科クリニック	富谷市大清水1-2-3	☎346-0482
8月11日(日)	ほそごえ整形外科	大和町吉岡まほろば1-7-9	☎725-4645
8月12日(月)	富谷ファミリーメンタルクリニック	富谷市上桜木2-3-6	☎725-4156
8月18日(日)	明石台こどもクリニック	富谷市明石台6-1-20	☎725-8815
8月25日(日)	やすこ女性クリニック(婦人科)	富谷市明石台6-1-20	☎342-1255
9月 1日(日)	きぼうの杜診療所	大和町吉田字新要害10	☎344-4607

※急病患者数が過多になった場合、早期に受け付けを終了することがあります。

●公立黒川病院の夜間、休日救急診療 ☎345-3101 (受診の際は、事前に電話で問い合わせください。)

休日・夜間診療の案内

●宮城県子ども夜間安心コール

夜間のお子さんの急な発熱やけがの時、看護師が電話相談をお受けします。

☎#8000 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎212-9390 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

相談時間 午後7時～翌朝8時

●おとな救急電話相談

☎#7119 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎212-9390 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

相談時間 月～金曜日 午後7時～翌朝8時

土曜日 午後2時～翌朝8時

日曜日 24時間

窓口延長日

8月	5日(月)	13日(火)	19日(月)	26日(月)	-
9月	2日(月)	9日(月)	17日(火)	24日(火)	30日(月)

◆時 間 午後5時15分～7時

◆取り扱い業務

[住民生活課] 広域交付以外の業務

[税 務 課] 業務全般

[都市建設課]

上下水道料金及び住宅使用料納付、水道開閉栓に関する業務

村の人口

(前月比)

人 口

6,001人(-7)

男

3,028人(-5)

女

2,973人(-2)

世帯数

2,115戸(-2)

6月30日現在住民基本台帳

(この欄に掲載を希望しない場合は、届出の際、申し出ください。)

佐賀 弘悦	関谷 和夫	鎌田 安治	瀬戸やえ子	高橋 源吉	死亡者	おくやみ	氏家 律	菅原 福乃	あかちゃん	誕生
弘晴	英夫	安夫	重雄	貞子	世帯主	慎吾	宏治	父	父	父
父	父	父	妻	夫	続柄	映美	由紀	母	母	母
(大瓜上)	(大瓜下)	(松原)	(衡中)	(駒場)	(行政区)	(ときわ台)	(ときわ台)	(行政区)	(行政区)	(行政区)

(7月15日までの届出順、敬称略)

戸籍の窓

役場等電話番号

総務課 (代表電話)	☎345-5111	産業振興課	☎341-8514	学校教育課	☎341-8517
企画財政課	☎341-8510	都市建設課 (建設管理係) (都市計画係)	☎341-8515	社会教育課 公民館	☎345-2197
会計室	☎341-8511	(上下水道係)	☎341-8516	給食センター	☎345-5082
住民生活課	☎341-8512	健康福祉課	☎345-0253	小学校	☎345-2424
税務課	☎341-8513	議会事務局	☎345-6030	中学校	☎345-2072

村内の各種発生状況

6月30日現在 (速報値)

犯罪発生状況 (大和警察署調べ)

種類	6月	令和元年累計
窃 盗 (うち、侵入窃盗)	0 (0)	2 (0)
粗 暴 犯	1	2
器物損壊	2	4
その他	0	0
合 計	3	8

交通事故発生状況 (大和警察署調べ)

種類	6月	令和元年累計
人身事故 発生件数	2	12
死 者	0	0
物損事故件数	14	136

火災発生状況 (黒川消防署調べ)

種類	6月	令和元年累計
建 物	1	3
林 野	0	0
車 両	0	1
その他	0	0
合 計	1	4

犯罪被害者等支援総合相談窓口

◆開設場所 役場2階総務課

◆問い合わせ先 総務課

☎345-5111

防災行政無線電話応答サービス

☎345-1151

電話で、無線放送の過去24時間分の内容を聞くことができますのでご利用ください。電話通話料は利用者負担となります。

防災豆知識

「火災予防と火災から生命を守る大切さ」

1) 防火意識を高めましょう

村内では、昨年3月27日に発生した火災以来、約1年間無火災が続いていましたが、今年の4月に発生して以降立て続けに火災があり、既に5件(7月16日現在)となっています。

火災はちょっとした油断から発生し、貴重な財産や尊い命まで奪う恐ろしいものです。改めて防火についてみんなで考え、お互いに防火意識を高め、より一層の火災予防に努めましょう。

2) 火災から避難することも大切です

初期消火も必要ですが、炎が天井に届いてしまった場合や高齢者、子ども、身体が不自由な方などは避難することが何よりも大切です。

○少しでも危ないと思ったら、無理せず直ぐに避難を開始してください。

○一度避難したら絶対に戻らないようにしましょう。

○火災の出ている部屋の戸は閉めて逃げましょう。煙の流出が抑えられます。

○ハンカチやタオルなどを濡らして鼻と口を保護して逃げましょう。

○部屋に煙がたち込めてきたら、姿勢を低くして逃げましょう。

○完全に煙にまかれたときは、透明なビニール袋などに空気を入れて被り逃げましょう。個人差はありますが1分ほど呼吸ができます。

大衡村ホームページQRコード

スマートフォンやタブレット端末で読み取っていただくと、村のホームページにアクセスできます。



「大衡村防災メール」登録QRコード

村の災害情報や避難情報をお知らせする「大衡村防災メール」を配信しています。メールアドレス bousai-ohira.touroku@sg-m.jp

